

2014

11/1

November

No.218

# 市報 やまぐち

Web サイト <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>

e-mail [koho@city.yamaguchi.lg.jp](mailto:koho@city.yamaguchi.lg.jp)

地域の資源で 地域を元気にする

〈南部ルーラルアミニティづくり〉

P.2

湯田温泉酒まつりに  
県内 18 酒蔵の地酒が大集合

南部ルーラルアメニティづくり

# 地域の資源で 地域を元気にする

市では南部地域において、地域の資源を活用し、南部地域全体の活性化につなげるための取り組み「南部ルーラルアメニティづくり」をすすめています。今回は、「商品開発」で地域の活性化を図っている取り組みをご紹介します。

■問い合わせ ルーラルアメニティ推進室

☎ 083・973・2420

また、南部地域のうち、第1次・第2次産業従事者の割合が比較的高い地域では、特に人口減少が進んでおり、少子高齢化や担い手不足など、基幹産業の衰退が懸念されています。こうした産業を支え、地域経済活動の向上をすすめるため、地域の活力を維持する取り組みが必要となります。

## 人を呼び込むしかけづくり 「交流人口の拡大」

南部ルーラルアメニティづくりのうち、交流人口の拡大に向けて、今年5月、自転車で南部地域を巡りながら、食や景観を楽しんでもらうイベント「ツール・ド・山口湾」を開催しました。各所に設けられた補給地点では、秋穂のえびと八毛で作っ

## 「南部ルーラルアメニティづくり」とは

ルーラルとは「田舎の」、アメニティとは「快適さ」を指しており、農山漁村の真の豊かさや多様な価値を表す言葉です。本市では、南部地域が有する自然やそこから生み出される地域資源を活用した、人を呼び込むしかけづくり（交流人口の拡大）と、地域の活性化（地域経済活動の向上）をすすめ、個性豊かで活力のある自立した地域社会の実現を目指すことを「南部ルーラルアメニティづくり」と考えています。

## 南部地域の課題

本市は、平成17年・22年の合併により、県下で最も広い市域を有したことに加え、都市部から農山漁村部と、多くの地域特性を有する都市となりました。一方、地域間では都市施設の整備状況や抱える課題なども異なるため、市域全体が活力を維持し、バランスよく発展していく取り組みが必要となつていきます。

現在、「山口」「小郡」を核とした「広域県央中核都市づくり」を行っているところですが、南部地域では、小郡都市核としてすすめている新山口駅ターミナルパーク整備とともに、その求心力・拠点性といった効果を、周辺の地域（秋穂、阿知須、陶、鏑銭司、名田島、秋穂二島、嘉川、佐山）に波及させる取り組みをすすめることが必要です。

南部地域には、海や田園風景といった自然や、そこから生み出される農産物や海産物、加工品、その土地に伝わる歴史・文化など、多くの魅力があるにも関わらず、小郡都市核から南部地域全体へ足を向けていただいたための仕掛けが少ないなど、各地域の魅力を十分に発揮できていない状況です。そのため、観光マップの作成やイベントの開催など、小郡都市核を起点に南部地域全体の周遊性を持たせ、交流人口の拡大を図る仕組みづくりが必要となつていきます。



佐山の藤尾山公園から撮影

た「えびハーモニー」、名田島の豆乳を使ったアイス「愛好<sup>あいず</sup>き」、嘉川の「嘉川海苔鍋」、佐山の「いちご大福パン」と、地域住民らが地元の資源を使った食で参加者をもてなしました。このイベントを通して、南部地域の魅力を多くの人に知ってもらうだけでなく、地域の皆さんとともに地域資源を使って一つのイベントをつくりあげていくことで、地域間の連携はもとより、地域の活性化につながる取り組みにもなつていきます。

## 地域の活性化 「地域経済活動の向上」

ツール・ド・山口湾で提供された食は、地域ぐるみで生み出されたものばかり。これをきっかけに、地域が主体となり、地元事業者や団体と連携しながら、地域資源を活用した新商品の研究・調査を行うなど、地域経済活動の向上につながる取り組みがすすんでいます。そのうち、嘉川の「嘉川海苔鍋」と佐山の「いちご大福パン」を、お伝えします。



地域経済活動の向上に向けて

# 商品開発で 地域の魅力を再発信

## 嘉川海苔鍋



### 嘉川の歴史や文化を伝えたい

嘉川で商品開発に向けて動きだしたのは、嘉川美食倶楽部の皆さん。嘉川自治会連合会から、嘉川の食を作って欲しいという話があったのと同じ時期に、事務局長の今藤さんの耳にある情報が入りました。「嘉川海苔問屋で売ってるバラ海苔って知ってる？」今藤さんは、この話にとっても興味を引かれたと言います。



山口湾を有する嘉川地域では、明治時代から海苔漁が行われ、昭和40年頃に最盛期を迎えたと言われています。その後、不作となったことに加え、後継者も減少。現在は、海苔問屋3軒はあるものの、漁そのものは無くなってしまいました。「3軒も残っている海苔問屋は大切な地域資源。そして、嘉川で海苔が採れていたという歴史や文化を、次世代を担う子どもたちにも継承していかねばいけない…」そんな思いが「海苔」に着目して商品開発を始めたきっかけだそうです。

### 「嘉川海苔」の ブランド化に向けて

まず海苔を知ってもらうために、どうすればよいか…考えたのは、海苔の新しい食べ方でした。「海苔は風味が良いだけでなく、栄養価も高い身近で手軽に食べられる食品なんです」と、

嘉川海苔鍋はここで食べられます

#### 【嘉川文化祭】

【期日】 11月3日 (月・祝)

【場所】 嘉川地域交流センター

※駐車場は川西中学校

#### 海苔はここで買えます

上田海苔店	江崎 1507-3 ☎ 083-989-2051
長尾海苔店	江崎 1029 ☎ 083-989-2256
田辺海苔店	嘉川下中野 4380-7 ☎ 083-989-2424
杉屋百貨店	嘉川 5018 ☎ 083-989-2040

※事前にお電話ください。

海苔問屋経営者の上田さんは海苔の良さについて話しました。嘉川美食倶楽部の皆で知恵を絞り「嘉川で採れるキャベツやトマトなどの野菜、さらに隠し味に嘉川の酒米でつくったお酒『嘉穂の郷』を入れ、体にも良いものを」と、バラ海苔の食感や風味まで全て嘉川！



酒米作りから製造  
まで全て嘉川！  
嘉川の大地の恵  
みがいっぱい詰まった『嘉川海苔鍋』  
が生み出されました。

### 地域ぐるみで嘉川海苔の魅力 を発信。そして海苔漁の再開を 夢見て…

初めて提供したのは、今年2月に行われた公共交通ふれあいフェスタ。その後、ツール・ド・山口湾でも提供。海苔を買って帰る人や、2杯、3杯食

お店であまり見かけないバラ海苔。  
一度ご賞味ください！



今藤恵子さん

上田知弘さん

べる人も多く大好評でした。「恵み豊かな自然はもちろん、地域の歴史や文化を今に伝える海苔問屋は大切な地域の資源。嘉川海苔鍋を通じて、地域一丸となって嘉川の良さをアピールしていきたい」と、今藤さん。嘉川海苔鍋のレシピは、より美味しいものを提供できるように追求中ですが、地域の祭りやイベントへの出品だけでなく、地域外にも浸透するよう小売店や飲食店での提供、子どもたちの食育活動なども検討しているそうです。今藤さんは「さまざまな活動を通じて、嘉川の魅力に着目する人が増えることで、地域の産業を取り戻せる日が来るかもしれない。人も集まって地域がもっと元気になれば良いと思います」と、嘉川地域の活性化に対する思いを語られました。

# いちご 大福パン



佐山地域、そして佐山のいちごをもっと知ってほしい

「市内の方から、佐山ってどこにあるの?」ってよく聞かれるんです。佐山は自然豊かだし、JR新山口駅や空港にも近く生活しやすいところ。こんな良い地域が知られていないとは。佐山にあるパン屋『パン焼きびと西村昭美』の西村さんは、佐山をもっと知ってほしいという思いから、地域の資源を使って商品を作ろうと試みました。

「佐山では昔、いちごの出荷量が全国で上位になるほど盛んだったんです。今も市内で有数のいちご産地です。」

が、佐山のいちごは、あまり知られていないと感じました。パンと相性も良いことから、いちごを活用したいと思いました」と西村さん。

多くの人に佐山のいちごを知ってもらうため、一年中提供できる工夫を

いちごは、日持ちがしないことに加え、生産時期も限られています。そこで考えたのが、レーズンパンのように、乾燥させて使用する手法でした。秋穂で乾燥機の開発・製造・販売を行っている木原製作所の乾燥機を活用し、いちごをそのままドライフルーツに加工。甘さが凝縮され、日持ちするため、一年を通して、消費者に佐山のいちごを提供できるようになりました。

J A 山口中央佐山いちご生産部会長の小松保秋さんは「生産者の高齢化、担い手の不足で生産するのに手一



ここで買えます

【パン焼きびと 西村昭美】

場所 佐山 4796-3

※午前中のみ営業、日・月曜・祝日定休

この建物です♪



【和楽の咲都】

場所 中市町 3-6

販売日 毎月第4木曜

生地に練り込んでいるいちごと、中のつぶあんの甘さ両方が楽しめます!



西村昭美さん

杯な状況だが、こうして他業者から新たな取り組みの声がかかるのはすごく嬉しい。乾燥させて使用するという発想もなかったから、これがまたさらに違う取り組みにつながって、佐山のいちごがもっと知られるようになれば良いですね」と、今回の商品開発に期待しています。

いちご大福パンの商品開発は始まったばかりですが、佐山地域のいちご生産現場に新しい風を吹き込んだとともに、地域外にも「佐山のいちご」を発信するなど、着実に広がりを見せています。



小松保秋さん(左)と千恵子さん



ルーラルアメニティ推進室  
副主幹 石川映子

地域資源を活用したモデル的な取り組みとしては、他にも小郡のケーキ屋「リブ・ラブ・キッチン」による南部地域の素材を使った南部スイーツプロジェクトや、佐山地域の梅などを使った商品開発に関する試みなど、主に地域の食資源を見直し、より良いものにする試みが進んでいるところです。こうした地域資源の活用といった取り組みのノウハウを蓄積し、地域間での情報交換を行うことで、さらに取り組みの輪が広がればと考えています。

市では、今年度に行き計画(アクションプラン)を策定するため、市内部で検討グループを立ち上げたとともに、地域からの情報収集を行う出張懇談活動を行い、市が取り組む方向性や具体的な事業の整理を行っています。来年度からはこのプランに基づき、部局横断的に事業を円滑に進めていきたいと考えています。

**整備データ**

所在地 天花一丁目 883 番 21  
 山口市菜香亭周辺  
 総工費 約 2 億 5,190 万円  
 工事期間 H26.7.30 ~ H29.3.31  
 (予定)  
 面積 約 7,500㎡  
 内容 歴史巡り広場  
 多目的広場  
 駐車場  
 公衆トイレ



イメージ

**(仮称) 創造的歴史公園を整備しています**

本市の歴史と文化、自然が感じられる場として、また市民が気軽に集うことのできる憩いの広場として、さらには、大内文化特定地域やその周辺地域における交流と回遊を促す拠点として整備するため、現在、山口市菜香亭周辺の工事を進めています。  
 主な機能は次のとおりです。

**■歴史巡り広場**

散策路を国道9号線や一の坂川に見立てるなど、大内文化特定地域を立体的に表現した広場です。ここを散策すると、地域内の遺跡や文化財など歴史資源の位置関係を知ることができます。

**■多目的広場**

イベントやスポーツ、お花見など多様に活用できる広場です。

**■その他機能**

山口市菜香亭や広場来場者用の駐車場、公衆トイレがあります。

※本年度の工事は、主に駐車場や多目的広場を整備します。

※山口市菜香亭は、工事期間中も通常通り開館しています。来館される皆様にはご迷惑をお掛けしますが、ご理解をお願いいたします。

**■文化政策課**

083-934-2717

(仮称) 創造的歴史公園整備事業

**新成人のみなさんへ**

平成 27 年山口市成人式のお知らせ

■日時 平成 27 年 1 月 11 日 (日)  
 式典 14 時から

■場所 市民会館

■対象 平成 6 年 4 月 2 日～平成 7 年 4 月 1 日の間に生まれた方



- 案内状は、11 月 1 日現在の住民基本台帳を基に、11 月中旬に送付します。他市町村に住居登録している参加希望者は下記にお電話ください。また、障がいのある方で、出席に不安のある方はご相談ください。
- 地域別に、記念撮影を行います。(右上表参照)
- 中心商店街で新成人の門出を祝うイベントが開催されます。ぜひご参加ください。

※当日は、送迎バスを運行します。(右下表参照) 片道利用もできます。12 月 11 日 (木) までに、お申し込みください。(大殿、白石、湯田は対象外)

申し込み・問い合わせ

社会教育課 ☎ 083-934-2865

■記念撮影時間および場所 (式典は 14 時 ~ 14 時 30 分)

時間	小ホール①	小ホール②	展示ホール	ロビー	大ホール
13:00	小鯖	大殿	大内	白石	
13:20	佐山	湯田		嘉川	
14:40	名田島	陶	大歳	阿東	小郡
15:00	秋穂二島	宮野	阿知須	秋穂	吉敷
15:20	鑄銭司		徳地	仁保	平川

■送迎バス出発時間

地域	時間		出発・到着場所
	往路	復路*	
A	小鯖	12:00	小鯖地域交流センター 大内地域交流センター
	大内	12:20	
B	陶	12:50	J A 陶支所 東開作バス停
	名田島	13:00	
C	佐山	12:20	佐山駐在所前 嘉川地域交流センター
	嘉川	12:30	
D	秋穂	12:35	秋穂総合支所 二島小学校前バス停
	秋穂二島	12:50	
E	阿東	12:30	J A 阿東支所 J A 地福支所 道の駅長門峡(第2駐車場)
		12:45	
		13:00	
F	徳地 仁保 宮野	12:40	徳地地域交流センター 道の駅 仁保の郷 本宮野バス停
		13:00	
		13:15	
G	阿知須 大歳 吉敷	12:25	阿知須地域交流センター 大歳地域交流センター 吉敷地域交流センター
		13:00	
		13:15	
H	鑄銭司 小郡 平川	12:35	鑄銭司地域交流センター 小郡ふれあいセンター J A 平川支所倉庫
		12:50	
		13:10	

\*復路は市民会館発の時間。往路と同じ場所に停車。

# 平成25年度の

# 「まちづくり達成状況」を報告します

問い合わせ 企画経営課 ☎083・934・2747

本市では、「山口市総合計画後期まちづくり計画」に基づいたまちづくりを進めています。山口市総合計画とは、市の長期的なまちづくりの方向性を示すもので、市民の皆さんとともにまちづくりをしていくために基本となる計画です。市では、計画に基づいたまちづくりが進んでいるかどうか、毎年市民アンケートを行っています。ここでは、その結果などを基に本市の達成状況や今後の取り組みを紹介いたします。

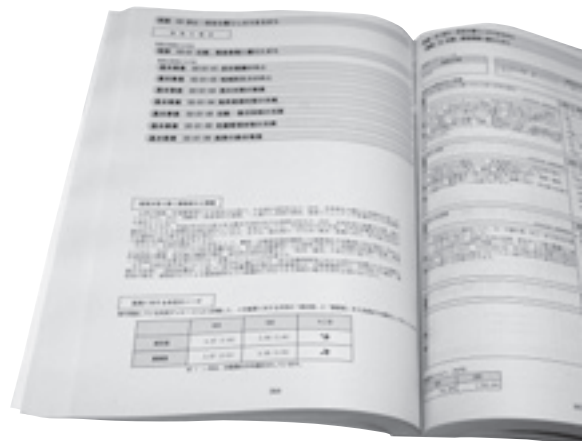
## 「まちづくり達成状況報告書」とは

山口市総合計画では、本市が目指すまちの実現に向けて、まちづくりの進み具合や事業の成果状況を、客観的に把握・分析するため、「目標達成度を測る物差し」となる「成果指標」を設定しています。この成果指標の達成状況をまとめたものが「まちづくり達成状況報告書」です。

## より客観的に市民の皆さんが評価

成果状況を客観的に把握するため、376の成果指標を設定し、市民の皆さんを対象に行った「まちづくりアンケート」の結果などを基に、まちづくりの進み具合を評価しています。まちづくり達成状況報告書は毎年公表し、まちづくりの進み具合を、市民の皆さんと共有しています。

### ▼まちづくり達成状況報告書の中身



※「まちづくり達成状況報告書」、「山口市総合計画」は、電子書籍や市ウェブサイトで確認できるほか、各総合支所の市政情報コーナーでもご覧いただけます。

## 報告書の分析結果を見てみましょう

山口市総合計画では、政策を8つの分野に区分し、政策を実現するための具体的な手法を設定しています。報告書の中では、その成果状況などを分析した評価結果を掲載しています。

このまちづくりの進み具合を数値で示すために、達成度が70パーセント以上の指標の割合をまとめました（図1参照）。

次ページでは「まちづくり達成状況報告書」に掲載している成果指標の具体的な達成状況を抜粋してお知らせします。

図1 平成29年度の最終目標値に対する達成状況

		達成度70%以上の指標数	
<b>全</b>	<b>体</b>	<b>45.7%</b>	<b>172 指標</b>
健康福祉分野		41.8%	28 指標
教育文化分野		44.4%	32 指標
生活安全分野		54.9%	28 指標
環境分野		51.4%	18 指標
都市整備分野		55.6%	15 指標
経済産業分野		35.5%	22 指標
自治振興分野		42.9%	9 指標
行政経営分野		48.8%	20 指標

◀「まちづくり達成状況報告書」に記載している「目標達成度」を示したものです。

◀達成度は70%以上であれば、おおむね取り組みが順調といえます。



健康福祉分野

支えあい健やかな暮らしのできるまち

自分が健康だと思う市民の割合	25年度	目標値 (H29)
	73.6%	80.0%



【平成 25 年度の主な取り組み】

- ・ポリオ、麻しん風しん、インフルエンザ、BCG 等の定期予防接種に加え、高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用の一部を助成しました。
- ・ウォーキングを習慣化できる仕組みづくりとして、エントリー事業によるウォーキングや歩数アップのほか、講習会などを実施しました。

**状況** 最終目標に対する達成度は低く、横ばいで推移しています。

**今後** 市民の皆さんの健康づくりへの関心を高めるため、運動推進や食育推進に向けた事業を展開していきます。

教育・文化分野

いきいきと子どもが育ち、人がよりよく生きる、文化をはぐくむまち

様々な芸術、文化にふれる機会があった市民の割合	25年度	目標値 (H29)
	45.5%	70.0%



【平成 25 年度の主な取り組み】

- ・山口情報芸術センター「10th Anniversary」として、「コロガルパビリオン」などを実施しました。
- ・「日本一本を読むまち」を目指して、各市立図書館において蔵書の整備を行い読書環境の充実を図る取り組みを進めました。

**状況** 最終目標に対する達成度は低く、横ばいで推移しています。

**今後** 明治維新 150 年、中原中也、山口市菜香亭など本市の地域資源を生かし、さまざまな芸術、文化へのふれあいの場を充実させていきます。

生活安全分野

安心・安全な暮らしのできるまち

災害の面で安全に暮らせると 思う市民の割合	25年度	目標値 (H29)
	38.9%	72.5%



【平成 25 年度の主な取り組み】

- ・避難所看板を 65 カ所、臨時ヘリポート看板を 21 カ所に設置しました。
- ・市公共施設 22 カ所に AED を設置し、市内全ての公共施設に AED の設置が完了しました。

**状況** 増加傾向にあるものの、目標値には達していない状況です。

**今後** 集中豪雨による浸水被害を減らすために、総合的な浸水対策を計画的に進めます。また、火災や救急現場において迅速な対応を行うため、消防や救急救助体制の強化を図ります。

環境分野

自然環境と調和した暮らしのできるまち

山口市の自然環境に満足している市民の割合	25年度	目標値 (H29)
	90.9%	92.0%



【平成 25 年度の主な取り組み】

- ・リサイクルの推進に向けた資源物の排出機会の拡大を図るため、周布町資源物ステーションの拡張を行いました。
- ・太陽光発電設備の普及促進を図るため、太陽光発電システムの設置に対する助成を行いました。

**状況** 好調に推移しています。

**今後** 自然環境に関する学習の場の充実や、新エネルギーを利用した市民の活動に対する支援など、引き続き環境意識の向上や保全活動に取り組めます。



調和や秩序がとれたまちになっていると思う市民の割合	25年度	目標値 (H29)
	87.1%	維持 (基準値 73.8%)



一の坂川周辺

**【平成 25 年度の主な取り組み】**

- ・一の坂川周辺において、歩道橋の撤去工事や電線類地中化等の修景整備を行い、中心商店街を含めた回遊性を生み出す空間整備を進めました。
- ・新山口駅において、橋上駅舎の一部を供用開始し、南北自由通路の本体工事に着手しました。

**状況** 好調に推移しています。

**今後** 魅力ある景観形成を通じたまちづくりに加え、高次都市機能を集約・維持し、域内・域外の交通ネットワーク機能の強化を図ります。

観光客数	25年度	目標値 (H29)
	438万人	470万人
企業誘致に関すること	7社/163人	20社/500人以上 (平成 25 年度～ 29 年度の累計)



山口線全線開通 90 周年記念イベントの様子

**【平成 25 年度の主な取り組み】**

- ・広域観光の拠点としての湯田温泉エリアにおいて、井上公園の整備に向けた準備や道路の美装化工事などの修景整備を進めました。
- ・魅力ある観光地づくりに向けて、山口線全線開通90周年記念イベントやSL沿線自治体との連携事業を推進しました。

**状況** 増加傾向にあるものの、目標値には達していない状況です。

**今後** 大内文化ゾーンや湯田温泉エリアの魅力を高める事業を展開します。また、成長分野への進出や新商品開発など企業に対する支援のほか、引き続き企業誘致支援策の充実を図り、地域経済の活性化と就業の場を創出していきます。

地域活動に参加している市民の割合	25年度	目標値 (H29)
	41.8%	50.0%



地域づくり支援センター

**【平成 25 年度の主な取り組み】**

- ・山口市地域づくり支援センターを発足し、地域づくり協議会や自治会長を対象とした活動支援や相談支援等を行いました。
- ・地域づくりの活動拠点となる各地域交流センターの増築や改築に向けた取り組みを進めました。

**状況** 増加傾向にあるものの、目標値には達していない状況です。

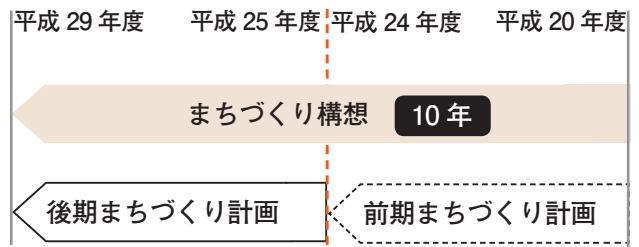
**今後** 身近であたたかい地域コミュニティづくりを進めるとともに、総合支所や地域交流センターを核とした日常生活機能の維持に取り組みます。

山口市総合計画は、「何をどれだけやったか」ではなく、「何がどれだけ良くなったか」という観点で、市民の皆さんと共有できるわかりやすい成果指標を設定しています。

「成果は出ているか」、「コスト削減はできないか」といったことを常に検証し、新年度の予算編成や次の事業展開に生かしていきます。

今後、市民の皆さんに「まちづくり達成状況報告書」をチェックしていただき、市の取り組みに関する情報を共有するとともに、さまざまなお見直し、通じて皆さんの声を伺いながら見直し、まちづくりを進めていきます。

皆さんの声を  
まちづくりに生かします



山口市総合計画は、前・後期で計画を進めています。後期まちづくり計画では、「協働によるまちづくり」と「広域県央中核都市の創造」の2つを政策の柱とし、それを支える4つの重点戦略を掲げ各種事業を展開しています。

# 平成26年度 平成一五年度決算に基づく 山口市の財政公表と財政指標の公表

9月30日までに入ってきた金額と執行した金額など、平成26年度上半期の市の財政状況と、平成25年度決算に基づいた財政指標についてお知らせします。

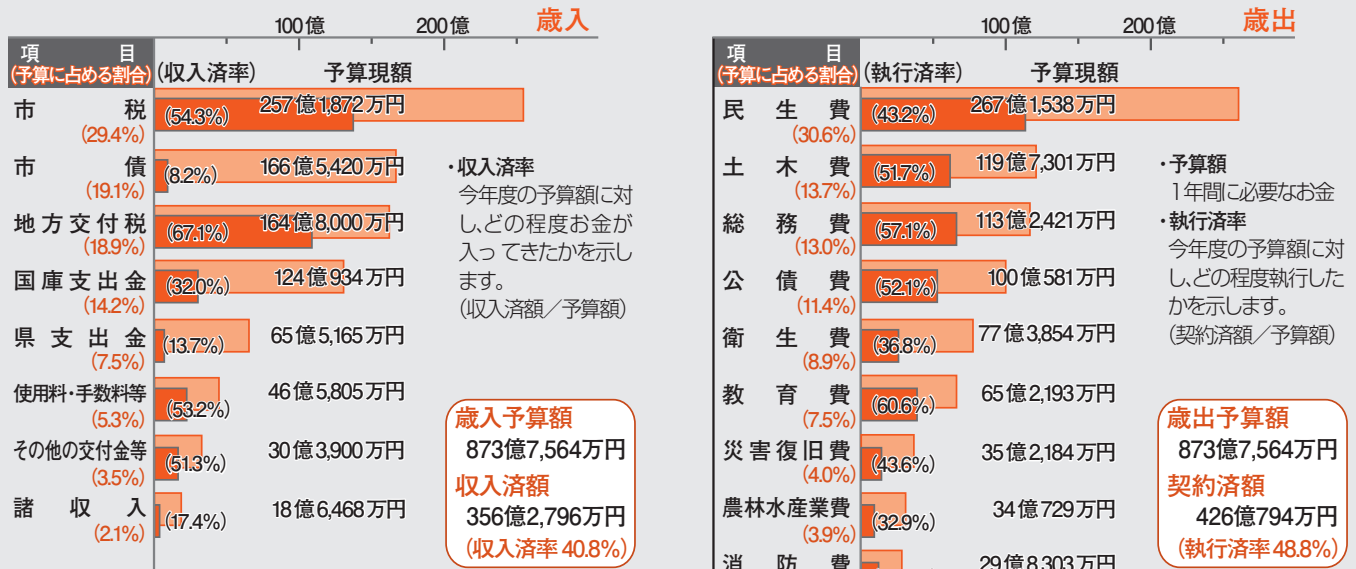
■問い合わせ 財政課 ☎ 083-934-2750

## 財政公表 (平成26年度上半期)

### ■一般会計の収支状況 (9月末現在)

今年度(9月末現在)の予算は、873億7,564万円 (市民1人当たり約45万円)

※予算現額には、平成25年度からの繰越額42億7,526万円を含んでいます。



歳入予算額 873億7,564万円  
収入済額 356億2,796万円  
(収入済率 40.8%)

歳出予算額 873億7,564万円  
契約済額 426億794万円  
(執行済率 48.8%)

※使用料・手数料等は、使用料および手数料、分担金および負担金、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金の合計です。

※その他の交付金等は、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金の合計です。

※その他は、議会費、労働費、予備費の合計です。

当初予算に平成25年度からの繰越額42億7,526万円を含め、870億5,526万円となった平成26年度一般会計の予算は、3億2,038万円の追加補正を行い、9月末現在で873億7,564万円となりました。追加補正の主な内容は、明治維新150年記念事業に要する経費として3,500万円、幹線道路関連整備事業費2,400万円などです。

### ■市債の状況

区分	9月末現在高	1人当たりの現在高
一般会計	895億2,643万円	45万9,362円
特別会計	52億6,984万円	2万7,040円
合計	947億9,627万円	48万6,402円
利息	82億7,276万円	4万2,448円
一時借入金	0円	0円

※利息は、利率見直し等により変動します。

※9月末現在の人口 19万4,893人

### ■特別会計の収支状況 (9月末現在)

「特別会計」とは、国民健康保険や介護保険など、特定の目的をもって事業を行う場合に一般会計と区分して経理する会計のことです。

会計	予算現額	収入済率	執行済率	会計	予算現額	収入済率	執行済率
国民健康保険	204億3,437万円	40.2%	51.5%	簡易水道	8億2,635万円	6.5%	19.0%
後期高齢者医療	26億9,496万円	32.3%	32.2%	農業集落排水	5億6,324万円	7.3%	45.6%
介護保険	168億3,990万円	39.3%	38.9%	漁業集落排水	1,913万円	13.0%	24.1%
介護サービス	6,413万円	46.8%	72.9%	地域下水道	601万円	25.1%	57.1%
駐車場	5,805万円	56.6%	59.2%	国民宿舎	3,662万円	0.1%	26.3%
小郡駅前第三土地区画整理	2億1,636万円	0.0%	16.2%	特別林野	1,088万円	85.8%	22.6%
				合計	417億7,000万円	38.0%	44.3%

### ■市有財産現在高

区分	9月末現在高
土地	855万4,442.31㎡
建物	67万7,432.57㎡
山林	2万2,943.59ha
立木	460万6,655㎡
有価証券	1億3,125万円
出資	10億1,641万5,498円
による権利	3,104.09㎡
債権	12億2,773万6,924円
(現金)	211億3,428万1,940円
基金(土地)	12万7,172.23㎡

# 平成 25 年度決算に基づく

# 財政の健全性を示す指標の算定結果を公表します

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により算定した4つの「健全化判断比率」と「資金不足比率」を公表します。

## 健全化判断比率

### 実質赤字比率

財政規模に対する一般会計等の赤字の割合です。この比率が大きいほど財政運営は厳しい状態です。山口市の一般会計等は、一般会計のほか、地域下水道特別会計、特別林野特別会計の合計となります。

山口市の状況は？

収支決算は黒字（約7億円）です。

早期健全化基準 11.33 %

財政再生基準 20.00 %

— 赤字額は  
ありません

### 連結実質赤字比率

財政規模に対する全会計の赤字の割合です。全会計とは、一般会計等や水道事業、下水道事業など全事業の合計となります。この比率が大きいほど財政運営は厳しい状態です。

山口市の状況は？

収支決算は黒字（約44億円）です。

早期健全化基準 16.33 %

財政再生基準 30.00 %

— 赤字額は  
ありません

### 実質公債費比率

財政規模に対する1年間で支払った借入金返済額などの割合で、3年間の平均で比率を算出します。この比率が大きいほど資金繰りが厳しい状態です。

山口市の状況は？

比率の数値は良好です。

早期健全化基準 25.0 %

財政再生基準 35.0 %

8.9%

### 将来負担比率

財政規模に対する将来市が支払う借入金返済額などの割合です。この比率が大きいほど将来の市の財政を圧迫することが見込まれます。

山口市の状況は？

比率の数値は良好です。

早期健全化基準 350.0 %

48.0%

## 資金不足比率

### 資金不足比率

事業収入を元に、独立採算を原則として経営する公営企業※について、資金不足額と収益とを比較して指標化したものです。

山口市の状況は？

資金不足はありません。

経営健全化基準 20.00 %

— 資金不足は  
ありません

### 早期健全化基準

財政の悪化が警告段階であることを示す基準

4つの健全化判断比率の指標のうち、1つでもこの基準を超えると「財政健全化団体」になり、財政健全化計画を定めるとともに、自助努力で健全化を進めることとなります。

### 財政再生基準

財政が破綻状態であることを示す基準

4つの健全化判断比率の指標のうち、さらに状況が悪化して、1つでもこの基準を超えた場合には「財政再生団体」となり、市は財政再生計画を定め、国の監督を受けながら財政の再生に取り組むこととなります。

### 経営健全化基準

早期に経営健全を図る必要があることを示す基準

資金不足比率が、経営健全化基準を超えた場合には、「経営健全化計画」を策定し、自助努力で経営健全化を進めることとなります。

※公営企業…水道事業、公共下水道事業、農業集落排水事業、漁業集落排水事業、国民宿舎事業、小郡駅前第三土地区画整理事業、簡易水道事業をいいます。

## 指標の結果から見えること

本市はすべての指標において基準を下回っており、財政の健全性が保たれています。

今後も分析を継続しながら、安定した財政運営に努めていきます。

● ウェブサイトでも今回の公表内容や、過去の公表などをご確認いただけます。ぜひご覧ください。

山口市 財政

検索

# 市政トピックス

## 「平成26年第4回市議会定例会」を開催

9月1日から22日の間、「平成26年第4回市議会定例会」を開催しました。

市長は、8月20日に広島市で発生した土砂災害への本市の対応、高齢者見守り活動事業、子ども医療費助成制度、JR山口線的全線運転再開、コガルパ



定例会の様子

ビリオンのキッズデザイン賞特別賞受賞など、市政の概況について報告しました。また市長から、平成26年度山口市一般会計補正予算や、企業会計決算に係る議案など26議案と、委員会から手話を言語として認める法整備を求める意見書の提出についてなど2件の議案が提出されました。

審議の結果、すべて可決・認定されました。

## 山口市消防団が「防災功労者内閣総理大臣表彰」を受賞

平成25年7月の豪雨災害に際し、被害の軽減に多大な貢献をしたとして、「防災功労者内閣総理大臣表彰」を受賞した市消防団（河村博次団長）が、9月16日、市長に表彰を報告されました。

同消防団は、



市消防団と市長

昨年7月末の豪雨災害時、住民の避難誘導やボートを使った救出、清掃用水の配送などに当たられました。市長は「昨年の阿東地域を中心とする大災害では適宜適切な対応が素晴らしかった。表彰は市民の誇り」と謝辞を述べました。市では、消防団をはじめとした消防体制の充実強化に向け、さらなる取り組みを進めていきます。

消防本部警防課  
0833-0322-22020

## ドッジボール女子日本代表の大村ののりさんがアジアカップへの出場と優勝を報告

### 【出場報告】

8月28日、ドッジボールの女子日本代表としてアジアカップに出場する大村ののりさん（湯田中3年）が、市長を表敬訪問されました。

大村さんは小学校3年生の時にドッジボールを始め、現在は山口ドッジボールクラブに所属。女子日本代表には全国から12～23歳の16人が選ばれ、大村さんは県内唯一の代表選手です。



大村さんを激励する市長

市長は「本市出身の女性選手の活躍がめざましく、大村さんも本市の誇り。アジアカップで活躍し、日本を優勝に導いて欲しい」と激励しました。大村さんは「自分の力を存分に発揮したい。大きな声を出してチームを盛り上げたい」と述べられました。

### 【アジアカップ】

9月13日、14日に台湾で開催されたアジアカップでは、大村さんは13歳以上女子のカテゴリで、香港や台湾の代表チームと対戦し見事全勝で優勝しま

した。また大村さんは全試合に出場して、チームの盛り上げ役としても活躍されました。

### 【優勝報告】

9月22日、アジアカップ優勝の報告を受けた市長は「日本代表に選ばれるだけでも大変なのに優勝するなんて凄いこと。将来は日本のエースとして頑張ってほしい」とエールを送りました。大村さんは「大きな声でチームを統率し、強いだけでなく日本の特徴である綺麗なドッジができた。これからはチームを引っ張って、憧れてもらえるような選手になりたい」と決意を新たにされました。

市では、今後モトツアスリートの育成をはじめ、多くの方がスポーツに関心をもち、さまざまな形で親しんで頂ける環境づくりに取り組んでいきます。



市長に優勝を報告する大村さん

生涯学習・スポーツ振興課  
0833-0334-20912

# お知らせ

## インターネット公売

市税等の滞納により差し押さえた財産を、インターネットを利用して売却します。(公売中止の場合有)

■公売物件 普通自動車・ラジコ等

■参加申込期間 11月5日(水) 13時～18日(火) 23時

■下見会 11月12日(水) 14時～16時  
(秋穂総合支所2階第3会議室)

■入札期間 11月25日(火) 13時～27日(木) 23時

※詳細は、市ウェブサイトに、「Yahoo! JAPAN官公庁オークション」で、11月5日(水)以降に確認可

所 収納課  
☎0833・934・2917

## イルミネーションを お譲りください

「つながるイルミネーション」と題し、全線復旧した山口線沿線の有人駅(湯田温泉駅・山口駅・徳佐駅)をイルミネーションで飾り付け、利

用者の方々をおもてなしします。これに伴い、イルミネーションを募集していますので譲りください。

所 宅急便(着払い)または持参で、山口観光コンベンション協会  
(〒753・0042 惣太夫町2  
・JR山口駅2階)  
☎0833・933・0088

## 児童虐待は社会全体で 解決すべき問題です

「ためらわず知らせてつなぐ命の輪」

11月は「児童虐待防止推進月間」

虐待を防止するためには、地域社会全体で虐待のサインを見逃さずに早期発見、早期対応することが重要です。

虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときは、ためらわず電話をお願いします。また、ご自身が出産や子育てに悩んだときにはご相談ください。連絡は匿名で行うことも可能です。連絡いただいた方や内容に関する秘密は守られます。

■虐待の兆候例

- ・子どもが長時間泣いている
- ・夜一人で外に出されている

- 山口総合支所 〒753・8650 亀山町2-1 ☎0833・922・4111
- 小郡総合支所 〒754・8511 小郡下郷609-1 ☎0833・973・2411
- 秋穂総合支所 〒754・1192 秋穂東6570 ☎0833・984・2121
- 阿知須総合支所 〒754・1292 阿知須2743 ☎0833・655・4111
- 徳地総合支所 〒747・0292 徳地堀1744 ☎0833・521・1112
- 阿東総合支所 〒759・1512 阿東徳佐中341-7・2 ☎0833・959・0111

・体や服が汚れている

■連絡先

・県中央児童相談所

☎0833・9222・7511

・ご家庭課家庭児童相談室

☎0833・934・2896

※重度の虐待で緊急性がある場合や夜間は、警察署(110番)へ通報をお願いします。

問 こども家庭課家庭児童相談室

☎0833・934・2960

## 中央図書館からの お知らせ

【中央図書館まつり】

ブックリサイクル、子どもスタンプラリー、ドキュメンタリー映画「疎開した40万冊の図書」の上映などを行います。(無料)

■日時 11月15日(土)10時～15時30分

※映画は16日(日)も上映

所 中央図書館

☎0833・901・1040

【図書館講座「点字に挑戦しよう」】

山口市盲人福祉協会・市内点訳グループと協働で講座を開催します。点

字の初歩を学び、点字器で自分の名刺をつくりまます。(無料)

■日時 11月28日(金)13時～15時30分

■場所 山口情報芸術センター2階多目的室

■定員 市民先着20人

■持参品 筆記用具

所 申込 11月19日(水)までに、電話、FAX、Eメールのいずれかで、〒住

所、氏名、電話番号を、中央図書館

(〒753・0075 中園町7-7)

☎0833・901・1040

FAX 0833・901・1144

☎0833・901・1144

☎0833・901・1144

☎0833・901・1144

## 全国一斉「女性の人權 ホットライン」強化週間

女性にかかわる人權問題について相談をお受けします。(無料・秘密厳守)

■日時 11月17日(月)～23日(日)

／平日：8時30分～19時／土・日：10時～17時

■相談電話 ☎0570・070・810

問 山口地方務局人權擁護課

☎0833・9222・2205

## 「モノ」から生まれる デザイン講座

山口県立大学と連携し、地域の教育・文化の推進をしています。この度は、身の回りの「モノ」の見方について勉強し、デザインがもたらす新しいものづくりを考えます。(無料・要予約)



日時	内容	定員
11/15 (土) 14時~16時	講義 「プロダクトデザインの常識・非常識」	50人
12/7 (日) 13時~17時	ワークショップ 「モノに対する常識を破壊してみよう!」	20人

### ◆いずれも

- 講師 山口光氏 (国際文化学部文化創造学科准教授)
- 場所 山口ケーブルビジョン(株) (中園町7-40)

【申問】11月13日(木)までに、電話、FAX、Eメールのいずれかで、〒住所、氏名、電話番号を、生涯学習・スポーツ振興課  
☎0833-934-2012  
FAX0833-934-2005  
✉s-sinko@city.yamaguchi.lg.jp

## 中小企業季節資金融資 をご活用ください

- 使途 運転資金
- 融資限度額・利率 1事業者当たり500万円以内・年1.8%
- 償還期間 5カ月以内
- 償還方法 一括償還
- 募集期間 11月4日(火)~12月30日(火)

【申】山口銀行、西京銀行、秋山口信用金庫、西中国信用金庫の各支店  
【問】商工振興課  
☎0833-934-2012

## 菜香亭市民ギャラリー

### 「山口の秋を彩る 陶芸と華道」の展示会

陶酔工房の皆さんによる作品と生け花(華道家元池坊)のコラボレーションをお楽しみください。(無料)



元池坊の作品



陶酔工房の作品

【日時】11月15日(土)、16日(日) 9時~17時(初日のみ10時から、最終日のみ16時まで)  
【所】山口市菜香亭  
☎0833-934-3312

## 亀山・象頭山・白狐 ウォーク

### 【歴史を訪ねて1万歩】

中原中也記念館名誉館長の福田百合子氏も歩く健康ウォーキング。松前了嗣氏のガイド付き。

- 日時 11月23日(日) 9時30分~12時
- 参加費 1000円(親同伴の小学生は無料)
- 集合 山口総合支所玄関に9時30分

【申問】11月11日(火)までに、FAXまたはEメールで、〒住所、氏名、生年月日、電話(FAX)、Eメールアドレスを、事務局入江さん  
☎0833-924-12603  
✉sachie@rie21.com

## 公演会 地球のステージ

桑山紀彦氏が日本で医師として診察を行う一方、パレスチナなど世界の紛争・災害の地で医療支援活動をして感じたことを、映像、音楽、語りで伝えるライブステージです。

- 日時 11月22日(土) 13時30分から
- 場所 山口県旧県会議事堂夢交流ホール
- 入場料 前売り1300円(小学生以上) / ペアチケット2500円(前売りのみ) / 当日1500円

※チケットは認定NPO法人子どもステーション山口(道場門前二丁目4・20国近ビル2階)で販売  
【問】地球のステージ山口実行委員会  
☎090-1770-2358 赤木さん

## 収穫祭&餅ひろい世界 選手権参加者募集

### 【収穫祭】

農園で収穫した野菜やお米で調理と実食、また、うすときねで餅つきをします。

- 日時 11月23日(日) 9時30分~12時30分
- 参加費 中学生以上800円 / 小学生500円 / 幼児200円 / 3歳未満無料
- 定員 120人

### 【第4回餅ひろい世界選手権】

刈り取りの終わった田んぼで餅ひろいをし、拾った重量を競います。

- 日時 11月23日(日) 13時~16時
- 参加費 中学生以上800円 / 小学生500円
- 対象・定員 小学生以上250人
- ◆いずれも
- 【申問】11月11日(火)までに、阿東ふるさと交流促進センター(阿東徳佐中36208)  
☎0833-956-2194  
NPOあつじ  
☎0833-956-2000

## 親子ふれあい コンサート

ライブ演奏やスクリーン映像を交え、アンパンマンのバタコさん役でもおなじみの声優佐久間レイさんを中心に、歌やお話の読み聞かせコンサートをを行います。(無料)

■日時 12月14日(日) 14時開演

■定員 350人(応募者多数の場合抽選)

■所申問 11月18日(火・消印有効)

までに、往復八ガキに5人までの氏名、年齢、代表者の電話番号を記入、返信側に代表者の〒住所、氏名を記入の上、大海総合センター(〒754-1101秋穂東1130-5)

☎083-984-20053

## 山口県赤十字 救急法競技大会

救急法の普及向上を図り、日常生活における安全意識を高め、事故や災害時において助け合い行動ができるようになることを目指し、競技大会を開催します。参加希望者はお申し込みください。

■日時 12月14日(日) 12時~16時

■場所 周南市新南陽ふれあいセンター(周南市福川南町2-1)

■競技内容 ①傷病者の発見から救急隊に引き継ぐまでの手当てを行う

②三角巾を使用した、けがの手当てや、安全な場所まで搬送を行う

技 ②三角巾を使用した、けがの手当てや、安全な場所まで搬送を行う

■参加費 無料

■申問 11月14日(金) までに、所定の様式で、日本赤十字社山口県支部事業推進課(〒753-0094野田1-72-5)

☎083-922-0102

※様式は、県支部ウェブサイト、社会課、各総合支所総合サービス課にあります。

## 日赤中国・四国各県支部 部合同災害訓練の実施

山口県中西部を震源とするM7の地震が発生したとの想定で、日赤の中国四国各県支部、山口県、消防、警察、自衛隊等と連携協力した災害救護訓練を実施します。訓練車両の走行やヘリコプターの飛来などをご迷惑をおかけします。ご理解、ご協力をお願いします。



■日時 11月8日(土) 12時~14時

30分

■場所 山口きらら博記念公園

■内容 倒壊した建物や事故車等から救出後の赤十字救護班による医療救護訓練、ドクターヘリ等による傷病者の搬送など

■問 日本赤十字社山口県支部総務課

☎083-922-0102



近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。

### 宇部市

#### 200万球のきらめき 光の街 UBE2014

3会場をつなぐ謎解きゲームや、イルミネーションバスの運行など、幻想的な光に包まれる宇部のまちをお楽しみください。

【エアポート・イルミネーション(山口宇部空港)】

■点灯期間 11月15日(土)~平成27年1月15日(木)

【サンタクロースロード(中央町)】

■点灯期間 11月29日(土)~平成27年1月9日(金)

【TOKIWA ファンタジア(ときわ公園)】

■点灯期間 11月30日(日)~平成27年1月12日(月・祝)

■問い合わせ 宇部市広報・シティセールス課 ☎0836-34-8155

### 防府市

#### 月の桂の庭 一般公開(期間限定)

今年も下記のとおり一般公開します。

■期間 11月8日(土)・9日(日) 9時~16時30分(受付は16時まで)

■場所 防府市大字下右田1091-1(右田小学校北東側)

■観覧料 中学生以上500円、小学生以下無料

※御当主の解説を予定しています。(12時~13時以外の公開時間)

※事前予約はできません。(当日入場のみ)

※無料駐車場を、周辺に2カ所用意しています。

■問い合わせ 防府市おもてなし観光課 ☎0835-25-2513



月の桂の庭



市内の魅力を紹介します。

### 山口市

#### 「絶景! 秋の長門峡」 今年の見頃は・・・

山口県を代表する名勝、阿東の長門峡。日本画のように美しい峡谷と山々を彩る紅葉が、すでに色づき始めています。今年は例年より少し早く、11月上旬のうちが見頃の予想です。

国道9号線沿いの道の駅「長門峡」では、地元食材を生かしたお料理や、あとう和牛・りんごなど特産品のお買い物が楽しめます。また、8月に運転を再開したSL「やまぐち」号のビューポイントとしてもおすすめです。

楽しみ方いっぱい!の長門峡を目指して、秋のドライブに出かけませんか?

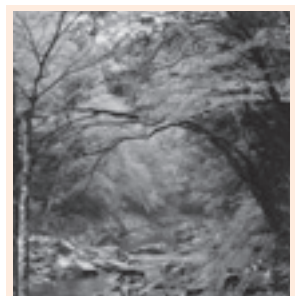
【道の駅「長門峡」】

■場所 阿東生雲東分47-1

■問い合わせ ☎083-955-0777

※毎月第2火曜休み

※SLは12時頃に津和野、16時頃に山口に向け通過予定(11月23日まで土・日・祝日運行)



長門峡には、片道5.5kmの遊歩道があります。燃えるように鮮やかな紅葉をお楽しみください。

# 「京都の公家 沢宣嘉と生雲村」

■問い合わせ 広報広聴課 ☎083-9342753

松前了嗣  
歴史発見

皆さん、こんにちは。松前了嗣でございます。さて、今回は、今から150年前、生雲村（阿東生雲）に潜伏していた京都の公家、沢宣嘉のお話でございます。

## 脱走後、再び長州藩へ

文久3年（1863）8月18日、京都御所で起こったクーデターの後、7人の公家が長州藩へと身を投じ、三田尻（防府市）に滞在していました。やがて、メンバーのひとり沢宣嘉は、同年10月2日、若干の奇兵隊士と筑前藩士らと共に脱走。但馬国生野（兵庫県）にて挙兵したのであります。

しかし、その後、彼は生野周辺に敵軍が迫って来たという情報を入手し、またしても脱走。四国へ逃れ転々とし、元治元年（1864）6月16日、8カ月ぶりに再び長州の地へと戻って来たのであります。

その時、彼は他の公家たちと同居したいと願いますが、藩としては、公然と脱走し、挙兵した宣嘉を彼らに近づけることを許しませんでした。

そこで藩は、彼を「脱走後、行方不明」という扱いで、生雲村の大庄屋、大谷忠兵衛の所に潜伏させることにしたの

です。大谷家は松下村塾出身の英才、久坂玄瑞の母親の実家であります。

## 文武両道・頭脳明晰

何でも作る器用人

宣嘉は他の公家たちとは違い、色黒で、骨格が太くがっしりとした体格の持主で、剣術・弓・乗馬などを得意としていました。

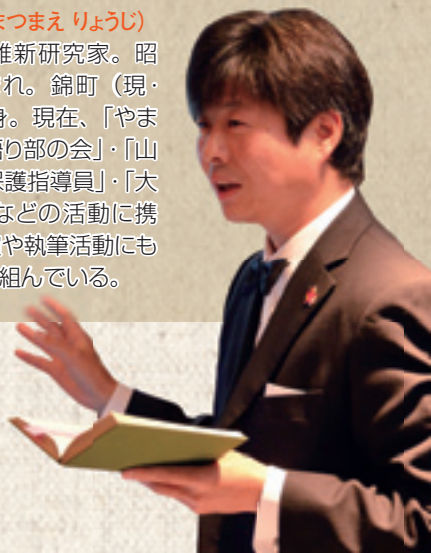
また、頭脳明晰で、手先も器用。書や絵は一流で、色紙短冊や灯笼・碁盤の目・ひな人形などを作り周囲を驚かせました。それから、井戸の中に人が入れるくらいの横穴を掘り、魚や鶏肉の保存庫のようなものまで作りました。さらには、彼の身の回りの世話をしていた女性がいましたが、何と！その女性との間に子どもまで作ってしまったという、そんな逸話も残っています。まさに何でも作ってしまう。そんな人物でありました。

## 長州藩の苦境

生雲村に滞在して間もなくのこと。元治元年7月19日、京都では禁門の変が起こり長州藩は敗北。朝敵の汚名を受けました。8月には下関に英米仏蘭の4カ国の連合艦隊が来襲。そして同

### 松前 了嗣（まつまえりょうじ）

山口の明治維新研究家。昭和42年生まれ。錦町（現・岩国市）出身。現在、「やまぐち救済還語り部の会」・「山口市文化財保護指導員」・「大内史談会」などの活動に携わる他、講演や執筆活動にも積極的に取り組んでいる。



じ頃、朝廷は幕府に対し、長州征討を命じます。このように長州藩はかつてない苦境に立たされることになったのであります。

## 生雲八幡宮に捧げた願文

「今自分にできること、それはただひたすら祈ることだ…。」

恩義ある長州藩に対し、何の力にもなれない苛立ち、歯がゆい思い。そんな気持ちを抱えながら宣嘉は、生雲八幡宮に籠もって願文を捧げ、長州藩の復権と局面の打開、七卿の復帰などを祈願しました。

150年前、美田広がる生雲の里で、風に揺れる稲穂を見つめながら、悶々とした日々を送った沢宣嘉。

彼の胸中には、遠くに残してきた家族たち。離ればなれになった仲間の公家たち。そして、懐かしい京都の町の姿があったのではないのでしょうか。

生雲八幡宮 -いくもはちまんぐう-

阿東生雲中上新町342

☎083-954-0059

毎年秋には、市無形民俗文化財に指定されている大名行列を再現した「生雲八幡宮奴道中」が開催される





忙しい朝でも簡単!

# ごはん・パンに合うおかず



昨年度、「第8回ぼく・わたしのお料理コンクール」で、小・中学生が考えた、ごはん・パンに合うおかずのうち、入賞作品を紹介します。

■問い合わせ 健康増進課 ☎ 083-921-2666



温食の部  
小学生

## なすとトマトのさっぱりいため

わたなべみずき  
渡邊瑞樹さん（八坂小6年）の作品（受賞時の学年）

### 材料（4人分）

- 厚揚げ・・・2枚（120g）
- なす・・・1本（150g）
- ミディトマト・・・4個（140g）
- 油・・・大さじ1
- かいわれ大根・・・1/4パック
- レモン汁・・・小さじ2
- ポン酢・・・大さじ2



### 工夫したところ

厚揚げを使う料理は味が濃くなりがちなので、レモン汁でさっぱりさせるような工夫をしました。

### 受賞のポイント

フライパン1つでできるところが好評でした。レモン汁を入れたことで、いつもの炒め物とはひと味違う、爽やかな仕上がりに。



審査員

### 作り方

#### ①材料を切る。

- ・厚揚げ・・・8等分
- ・なす・・・5mm厚くらいの斜め切り
- ・ミディトマト・・・4等分のくし形切り



#### ②フライパンを中火で熱し、油をひいて①を入れて炒める。



#### ③火が通り、湯気が出たら皿に盛る。



#### ④かいわれ大根とレモン汁、ポン酢を混ぜたものをかける。



☎ 083-9334-2928

■問い合わせ 交流産業企画室

待っています。このようなイベントが根付き、山口の「食」の魅力が市内外に広がり、観光客の集客につながることを期待しています。

「山口の有名なお酒だけでなく、知らなかったお酒も発見できた。杜氏さんからお酒のうんちくも聞け、とても有意義な時間を過ごすことができました」と話していました。

新潟県出身で市内在住の女性は、「山口の有名なお酒だけでなく、知らなかったお酒も発見できた。杜氏さんからお酒のうんちくも聞け、とても有意義な時間を過ごすことができました」と話していました。



▲地酒を楽しむ参加者ら

山頭火やわかむすめなど、県内18の酒蔵自慢のお酒の他、湯田温泉の飲食店が自慢の料理を提供していました。訪れた人たちは、お酒を飲み比べたり、食事をしたりして舌鼓を打っていました。

湯田温泉の井上公園周辺で開催された「湯田温泉酒まつり」の様子です。このイベントは、地元の飲食店や旅館などでつくる実行委員会が、「山口の地酒が飲める温泉街」というイメージを湯田温泉に定着させようと実施したもので、今年で2回目になります。

表紙写真から  
湯田温泉酒まつりに  
県内18酒蔵の地酒が大集合

表紙の写真是、10月12日（日）に湯田温泉の井上公園周辺で開催された「湯田温泉酒まつり」の様子です。このイベントは、地元の飲食店や旅館などでつくる実行委員会が、「山口の地酒が飲める温泉街」というイメージを湯田温泉に定着させようと実施したもので、今年で2回目になります。

# イベントカレンダー



※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名 (開催地域) 問い合わせ先 (電話番号)
3 (月・祝)	<b>長門峡もみじ祭 (~9日)</b> (阿東) 実行委員会 (☎ 083-955-0115)
5 (水)	<b>山口市菜香亭移設・開館 10周年記念「アート de おもてなし」(~9日)</b> (大殿) 山口市菜香亭 (☎ 083-934-3312)
7 (金)	<b>阿知須明治・大正・昭和のくらし展(~16日)</b> (阿知須) 阿知須「いぐらの館」 (☎ 0836-65-2403)
8 (土)	<b>ルーラル 315・376 フェスタ (~9日)</b> (市内各所) 農林政策課 (☎ 083-934-2815)
1 (土)	<b>常栄寺雪舟庭 秋のライトアップ (~16日)</b> (宮野) 山口観光コンベンション協会 (☎ 083-933-0088)
2 (日)	<b>山口天神祭(御神幸祭)</b> (大殿) 古熊神社 (☎ 083-922-0881)
10 (月)	<b>日本のクリスマスは山口から (~30日)</b> (市内各所) 実行委員会 (☎ 083-925-2300)
15 (土)	<b>中央図書館まつり</b> (白石) 中央図書館 (☎ 083-901-1040)
16 (日)	<b>AJISU 駅伝</b> (阿知須) 実行委員会 (☎ 0836-65-2022)
10 (月)	<b>秋の久留米市田主丸植木まつり &amp; JA 全農やまぐち旬感フェスタ (~30日)</b> (佐山) 全農山口県本部 (☎ 083-988-0620)
15 (土)	<b>浜村杯秋穂ロードレース大会</b> (秋穂) 秋穂地域交流センター (☎ 083-984-2132)
16 (日)	<b>山口天神祭(御神幸祭)</b> (大殿) 古熊神社 (☎ 083-922-0881)
23 (日・祝)	<b>山口天神祭(御神幸祭)</b> (大殿) 古熊神社 (☎ 083-922-0881)
12/1 (月)	<b>仁保大農業まつり</b> (仁保) 実行委員会 (☎ 083-929-0125)
12/7 (日)	<b>山口駐屯地創設 59周年記念行事</b> (宮野) 陸上自衛隊 (☎ 083-922-2281)
12/7 (日)	<b>あじすふれあいまつり</b> (阿知須) 実行委員会 (☎ 0836-65-4127)
1 (土)	<b>YCAM コラボレーション企画「中原中也 歩みのリズム - 僕は街なぞ歩いてみました」 (~平成27年1月25日)</b> (湯田) 中原中也記念館 (☎ 083-932-6430)
1 (土)	<b>スペインフィエスタ (~2日)</b> (白石) 実行委員会 (☎ 083-925-2300)
2 (日)	<b>紅葉日和 (~30日)</b> (徳地) 重源の郷 (☎ 0835-52-1250)
2 (日)	<b>市民文化祭 (~3日)</b> (白石) 事務局 (☎ 083-934-2718)
2 (日)	<b>菜香亭の洋食器ピリヴィ里帰り展 (~11月30日)</b> (大殿) 山口市菜香亭 (☎ 083-934-3312)
2 (日)	<b>市民文化祭 (~3日)</b> (白石) 事務局 (☎ 083-934-2718)



山口市長

渡辺純心

9月27日から3日間、姉妹都市締結20周年を記念し、市民訪問団の皆さんと共に、韓国公州市を訪問しました。

公州市では、開催中の百済文化祭のパレードに参加するとともに、よさこいグループの皆さんに演舞を披露していただき、姉妹都市山口市を大いにアピールしました。観衆の皆さんからは、温かい声援が寄せられ、20年にわたる友好交流により育まれた強い「友情の絆」を感じました。

百済文化祭は、パレード隊の華麗な伝統衣装をはじめ、勇壮な音楽や素晴らしい演舞が披露されるお祭りです。祭りには多くの公州市民の皆さんも参加され、百済時代の文化を愛し、誇りを持って今に受け継がれている様子を見ることができました。

郷土の文化を愛し、守り続けることは、心豊かで文化的な生活を送ること、そして、未来に向けた魅力あるにぎわいの創出に繋がるものです。

本市も、栄華を誇った「大内文化」、そして「明治維新の策源地」としての歴史を今に受け継ぐ、歴史と文化のまちです。

これからも、その魅力を生かし、後世に伝えていくまちづくりに市民の皆さんと共に、しっかりと取り組んでいきます。



この広報紙は再生紙を使用しています。使い終わったら、「新聞紙」として古紙類の分別収集に出しましょう。

市報やまぐち 11月1日号

発行 山口市 〒753-8650 山口市亀山町 2-1

編集 総合政策部広報広聴課 ☎ 083-922-4111 (代表) / 印刷 株式会社マルニ